

令和7年6月号

目指す子供像:もっと課題を解決したいと考え、自ら行動する菊東学舎の子

学校運営協議会は、よりよい学校の計画や運営について協議したり支援したりする
学校応援団的な組織となります。

学校運営協議会の委員

学校運営協議会委員は学校から推薦された地域の方々と、菊川市教育委員会より委員に委嘱されました。協議会の会長と副会長は、委員の互選により選出されました。

◎会長 ○副会長 () 内は地区

◎斎藤 知史(本所) 樽松 康之(潮海寺) 加藤 英介(半済) 加藤 容章(本所)
水野 裕子(本所) 杉山 春男(神 尾) 堀 延弘(倉沢) 岩堀 英和(和田)
増倉三保子(沢水加) ○石川 真男(菊東中校長) 平野 滋章(六郷小校長)
高塚由佳利(河城小校長) 木野 園枝(菊川中央こども園長)

※今年度、新たに配置されたCSアドバイザーと地域コーディネーターです。

コミュニティ・スクール推進に向けての
指導助言をする人

学習支援や環境整備等といった教育活動で、学校
と学校を支援してくれる方の橋渡しの役をやる人



◎CSアドバイザー 松本 嘉男

◎地域コーディネーター

六郷地区担当 倉部 光世

河城地区担当 山田小津枝

菊東中学区担当 岡村 達夫

令和7年度 菊東学舎の構想 ※第1回学校運営協議会で承認されました。

1. 目指す子供像 **もっと課題を解決したいと考え、自ら行動する菊東学舎の子**

2. 重点目標 **主体性向上**

3. 成果指標と目標値

(1)授業に主体的に取り組んでいる 肯定評価を90%以上(強肯定60%以上)

(2)みんなで何かをするのは楽しい 肯定評価を90%以上(強肯定70%以上)

※強肯定とは、アンケートの『良く当てはまる』に該当します。

第1回学校運営協議会で主に話し合われたこと

- スクールガードの皆さんの見守りのおかげで子供たちは安全な登下校ができていて、とても感謝をしている。しかし、近年スクールガードのなり手が少なくなっているため、スクールガードの目的ややり方等を見直ししていきたい。
- 学校支援ボランティアを希望する方はいるので、ボランティアをやるきっかけや子供と関われるような機会をつくり学校支援ボランティアを集めたい。
- 雨天時に児童生徒の車での送り迎えが多い。校門付近が送迎車両で渋滞になり事故や怪我の心配がある。雨天であっても学校の登下校は徒歩でお願いしたい。
- PTA会員の減少とともにPTA活動が縮小の方向で進んでいる。人と人が繋がるといった点からPTAの繋がりを大事にしていきたい。
- 小一プロブレム解消やスムーズな小学校への入学ができるようスタートカリキュラムや架け橋プログラムなどの取組がある。これは園だけで進めるものではないので小学校と連携しながら進めたい。など